

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 非能動型呼吸運動訓練装置 11634001

LIC トレーナー 2

【警告】

(使用方法)

- ・使用中、めまい・息切れ・頭痛等の症状が生じた場合は直ちに使用を中止すること。
- ・使用においては医師の指示のもと、理学療法士等による管理下で最大圧、使用頻度、使用期間を設定し実施すること。
- ・使用前に安全弁の点検を実施した結果、動作不良が認められた場合は、直ちに使用を中止すること。

【禁忌・禁止】

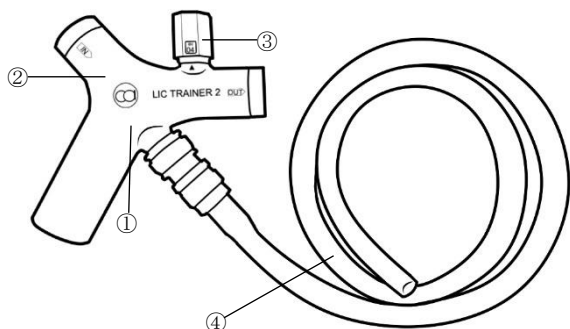
(適用対象(患者))

- ・気胸や肺気腫等、肺実質に問題のある患者への使用は禁止
- (使用方法)
- ・本品を複数の患者で使用する場合は、使用前に滅菌を行うこと。
[ウイルス、バクテリア、細菌、病原菌に感染する恐れがあるため]
 - ・陽圧換気により脈拍や血圧等の変化があるためバイタル管理をすること。

【形状、構造及び原理等】

(形状・構造)

本品は、神経筋疾患における呼吸筋低下による肺の虚脱に対して行われる呼吸理学療法であるLICトレーニング(Lung Insufflation Capacity:LIC)に使用される。



(原理)

本品は、本体の一次側(IN)に蘇生バック(別売)を、二次側(OUT)にマスク(別売)を装着する。呼吸ラインを患者または補助者が手指で押え蘇生バックで加圧する。加圧する際、本体内に内蔵されている一方向弁により息止めができない患者に対して陽圧を保つことができる。患者が耐えうる最大圧まで加圧したのち患者または補助者が呼吸ラインを開放することで、患者の肺胞を膨縮させ、肺及び胸郭の柔軟性を改善する。また、本品は、二次側(OUT)とマスク(別売)の間に簡易流量計(別売)を装着することで、患者の最大強制吸気量(Lung Insufflation Capacity:LIC)を測定することができる。

(原材料)

No.	名称	原材料
①	本体	ポリカーボネート
②	一方向弁(本体に内蔵)	シリコーン
③	安全弁	ポリサルフォン(弁部) ステンレス(バネ部) ポリカーボネート(キャップ部)
④	呼吸ライン	ポリ塩化ビニル(チューブ部)* ポリプロピレン(フィッティング部)

【使用目的又は効果】

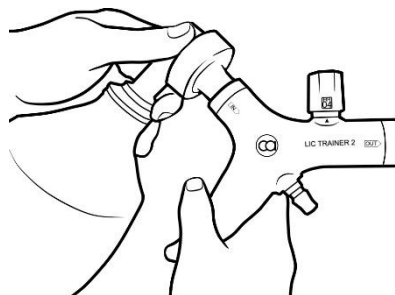
本品は、患者に刺激を与えて換気を改善するために使用する。

【使用方法等】

(使用方法)

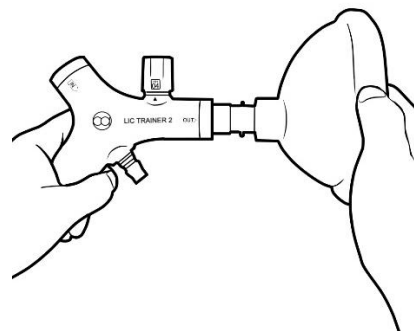
1. 本体の一次側(IN)に蘇生バック(別売)を装着します。

【注意】 蘇生バック(別売)は接続部のサイズを確認し、確実に装着してください。

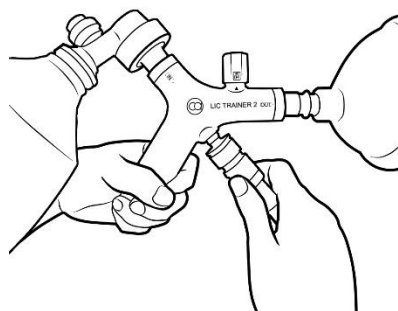


2. 本体の二次側(OUT)にマスク(別売)を装着します。

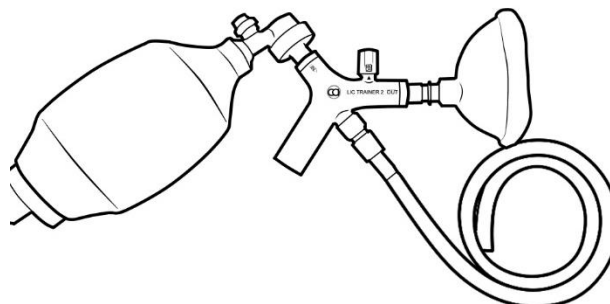
【注意】 マスク(別売)は接続部のサイズを確認し、確実に装着してください。



3. 呼吸ラインを本体に装着します。



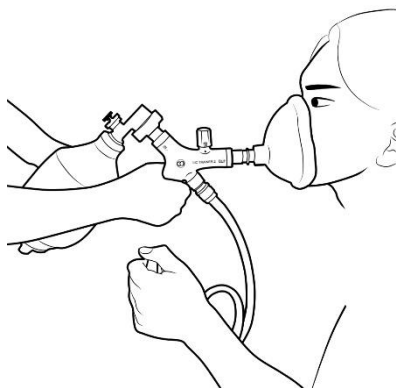
4. 下図のように組み立てられたことを確認します。



- マスクで患者の鼻と口を覆います。その際、不快感がない程度にぴったりと装着させてください。



- 患者は呼気ラインを指で押さえます。補助者は医師の指示に従い、ゆっくりと蘇生バックで加圧します。その際、患者はゆっくりと深く息を吸い込みます。



- 患者は無理をしない程度まで息を吸い込んだ後、呼気ラインから指を外し、大きく息を吐き出します。
- 上記手順4～7を繰り返します。
なお、呼気ラインを自力で使用できない患者の場合、呼気ラインを外し、補助者が呼気のタイミングを患者に合わせて、実施することもできます。

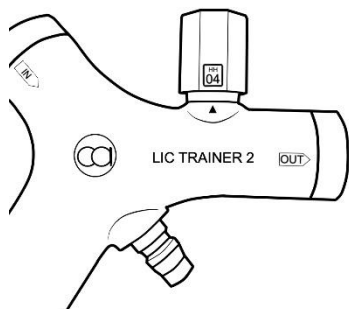
〈可変式安全弁の使用法〉

本品には、圧力を4段階に可変できる安全弁が装備されております。患者の状態に合わせて、作動圧力を設定し、使用してください。

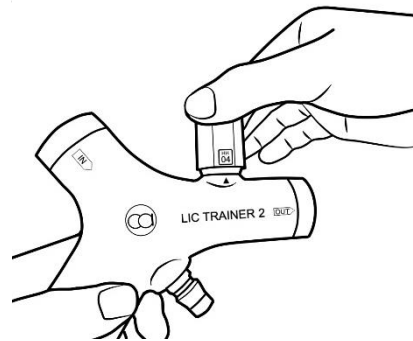
注意 安全弁の作動圧力は目安となりますので、合わせて別売りのマンメータを使用して使用中の圧力を管理してください。

表示	作動圧力 **
04 HH	50～60cmH ₂ O
03 H	40～50cmH ₂ O
02 L	30～40cmH ₂ O
01 LL	20～30cmH ₂ O

- 安全弁キャップと本体の「▲」マークが一致している表示がその時の作動圧力となります。



- 安全弁の作動圧力を変更する際は、キャップを回転させ、「▲」とキャップの表示を合わせます。キャップは、「カチッ」と止まる位置まで回してください。



【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- すべての接続について、ゆるみや外れがないように確実に装着すること。
[接続部からの漏れにより有効な陽圧が保てない可能性があるため。]
- 呼気ラインについて、過度に引っ張る、折り曲げる等の負荷を加えないこと。
[呼気ラインが破損又は変形する恐れがあるため。]
- 安全弁が確実に動作することを使用前に確認すること。また、安全弁は分解しないこと。
[正常な作動をしなくなる可能性があるため]
- LIC トレーナーは、肺実質(慢性閉塞性肺疾患<COPD>、肺気腫、プラ、気胸の既往)に問題のある場合、またはその疑いがある場合は、肺損傷を起こす可能性があるため、使用を控えるか、気道内圧力管理下で実施すること。
- 人工呼吸器や排痰機器と同様に陽圧換気に伴い、高い圧力がかかった際は、心臓へ負担がかかるため、心疾患及び自律神経障害がある場合、脈拍や血圧等のバイタルに注意すること。
- 滅菌は、50回を上限として、回数を管理すること。
[正常な作動をしなくなる可能性があるため]

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- 次のようなところに保管しないでください。

- 水のかかるところ
- 塩分など、暖房器具のそば、ほこり、直射日光、多湿・高温を含んだ空気の影響を受けるところ
- 子供や動物の手の届くところ
- 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

- 保管環境条件：温度：1～30℃、湿度：10～95%RH（結露なきこと）

〈耐用期間〉

標準的な使用期間：5年 [自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

〈洗浄方法〉

使用後に本体を温水でゆすぎ、よく水を切って、自然乾燥してください。

〈滅菌方法〉

- IN、OUTに装着されている両側の部品(黄土色の部品)を外します。
- 滅菌バッグ(紙+PP)に本体と呼気ライン、1.で取り外した部品(2個)を収納し、高圧蒸気滅菌器で滅菌します。
[滅菌条件] 設定温度：121℃ 滅菌時間：20分
- 滅菌後、冷却を行い、乾燥していることを確認後、使用してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

カーターテクノロジー株式会社
埼玉県北葛飾郡松伏町松伏 3207
TEL. 048-993-4422